

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ドイツ語 B	
科目基礎情報							
科目番号	05204			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	Schritte international A1/1 Hueber						
担当教員	谷口 祐美子						
到達目標							
(ア)時間の表現を正しく使うことができる (イ)分離動詞を正しく使うことができる (ウ)4格を正しく使うことができる (エ)不規則動詞を正しく使うことができる (オ)助動詞を正しく使うことができる (カ)現在完了形を正しく使うことができる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目(ア)	時間の表現を正しく使うことができる。			時間の表現を使うことができる。		時間の表現を使うことができない。	
評価項目(イ)	分離動詞を正しく使うことができる。			分離動詞を使うことができる。		分離動詞を使うことができない。	
評価項目(ウ)	4格を正しく使うことができる。			4格を使うことができる。		4格を使うことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
本校教育目標 ④ コミュニケーション能力							
教育方法等							
概要	ドイツ語Aで学習した基礎を前提としたクラスです。引き続きアクティブな練習を通して、基本的なコミュニケーション力をつけることを目標とします。ドイツ語Aと同様に「発話すること」と「聞くこと」に慣れることが最重要課題です。グループやペアでの練習による参加型授業を進めます。						
授業の進め方・方法							
注意点							
選択必修の種別・旧カリ科目名							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	L1～L4 復習		L1～L4 で学習した表現が理解できる。		
		2週	L5 時間		時間に関する表現が理解できる。		
		3週	L5 分離動詞		分離動詞が理解できる。		
		4週	L5 一日の出来事		一日の出来事に関する表現が理解できる。		
		5週	L5 語順		ドイツ語の語順が理解できる。		
		6週	L6 天気		天気に関する表現が理解できる。		
		7週	L6 注文する		注文に関する表現が理解できる。		
		8週	L6 4格 否定冠詞		4格、否定冠詞が理解できる。		
	4thQ	9週	L6 不規則動詞 2		不規則動詞 2 が理解できる。		
		10週	L7 助動詞 können		助動詞 könnenの活用が理解できる。		
		11週	L7 助動詞 wollen		助動詞 wollenの活用が理解できる。		
		12週	L7 現在完了形 1		現在完了形 1 が理解できる。		
		13週	L7 現在完了形 2		現在完了形 2 が理解できる。		
		14週	助動詞と現在完了形 補足		助動詞と現在完了形が理解できる。		
		15週	まとめ		まとめを通してドイツ語の基礎が理解できる（活用できる）。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	中間試験			定期試験		合計	
総合評価割合	40			60		100	
基礎的能力	40			60		100	